

基地問題に関する取り組み及び動向（平成22年度）

実施日	内 容 等
22. 4. 19	<p>＜キャンプ座間ゴルフ場からのゴルフボール飛び出しに係る要請＞</p> <p>4月18日の新磯野西公園へのボール飛び出しについて、国及び米軍に対し、飛び出しの状況を確認し、原因の究明とともに必要な対策を講じるよう要請した。</p>
22. 4. 28	<p>＜空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練に係る要請（県知事及び9市長）＞</p> <p>4月27日に、防衛省から米空母ジョージ・ワシントン艦載機の着陸訓練の通告があったことを受け、県知事及び周辺9市長の連名で、厚木基地で実施しないよう、防衛省に要請した。</p>
22. 5. 6	<p>＜キャンプ座間ゴルフ場からのゴルフボール飛び出しに係る申し入れ＞</p> <p>5月6日の新磯野西公園へのボール飛び出しについて、米軍に対し、早急に抜本的な対策を講じるよう申し入れを行い、米軍から、謝罪とともに、原因を究明・分析をした上で適切な処置について検討・実施するとの説明があった。</p>
22. 5. 11	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港
22. 5. 14	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港
22. 5. 18	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港
22. 5. 21	<p>＜キャンプ座間ゴルフ場からのゴルフボール飛び出しに係る要請＞</p> <p>5月21日にゴルフボールの飛び出しが確認されたことから、改めて国及び米軍に対し要請を行った。</p>
22. 6. 9	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港
22. 6. 11	<p>＜北澤防衛大臣への要請＞</p> <p>市長が防衛大臣に面会し、キャンプ座間ゴルフ場からのゴルフボール飛び出しについて、抜本的対策を講じること、抜本的対策が講じられるまでの間においても、確実な対策を即時実施するよう要請した。</p>
22. 6. 14	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港
22. 6. 22	<p>キャンプ座間ゴルフ場のゴルフボール飛び出し対策</p> <p>市長が意見交換のためワシンスキー在日米陸軍司令官と面会。その際、米軍から、ボール飛び出し対策について説明があった。</p> <p>【対策の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1番ホールのティーショット（1打目）（5番ホールはホール全体）について、アイアンのみを使用とする。 ○ 1番ホールのティーグラウンド右手前方（5番ホールはティーグラウンド左手前方）に高さ約6mのネットを設置した。 ○ 打球がネットを越えてしまったプレイヤーに対し、初回は30日、2回目は90日、3回目は1年のプレイ停止処分とする。
22. 7. 3	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港
22. 7. 9	空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港

22. 8. 6	<p><平成23年度基地問題に関する要望（神奈川県基地関係縣市連絡協議会）> 県と基地に関係する9市で組織している神奈川県基地関係縣市連絡協議会（会長：神奈川県知事）は、平成23年度の基地問題に関する要望を行った。</p> <p>【重点要望項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 米軍基地の整理・縮小・早期返還の推進 ○ 厚木基地における航空機騒音の解消 ○ 米国原子力艦の事故による原子力災害対策の強化充実 ○ 日米地位協定の見直しと、その運用の適切な改善 ○ 住宅防音工事等、騒音対策の充実 ○ 国による財政的措置及び各種支援策の充実 <p>【要請先】</p> <p>内閣総理大臣，総務大臣，外務大臣，財務大臣，文部科学大臣，経済産業大臣，厚生労働大臣，環境大臣，防衛大臣，防災担当大臣，内閣官房副長官補</p>
22. 8. 25	<p>相模総合補給廠で発見された物体の取り扱いについて米軍・国から協議の申し入れ 相模総合補給廠において発見された焼夷弾と思われる物体の取り扱いについて、在日米陸軍及び国から、県を含めた4者協議の申し入れがあった。</p> <p>この協議の場において、安全確保に万全の措置を講じ、市民生活に影響が及ばないように対処するよう強く要請した。</p>
22. 8. 27	<p>相模総合補給廠において焼夷弾の爆破処理 相模総合補給廠において、全4回に亘り爆破処理が実施された。</p>
22. 10. 6	<p>相模総合補給廠における共同使用に関する覚書の締結 加山市長とワーシンスキー在日米陸軍司令官が、相模総合補給廠の共同使用に関し、今後の正式な手続きを円滑に進めるための覚書を締結した。</p> <p>【覚書要旨】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 共同使用区域約35haの内、約10ha部分は、スポーツ・レクリエーション地域として、市民が自由に入場し利用する。 ○ 米陸軍は、市に対し、約10ha部分の土地の整備や、駐車場、管理棟、夜間照明などの建設、夜間の使用を許可する。 相模原市が整備する諸施設の詳細については、（今後）現地協定で決定する。 ○ 約25ha部分については、イベントや防災訓練等に使用し、市が使用するときは、事前に米陸軍と調整し許可を受ける。
22. 10. 27	<p>キャンプ座間ゴルフ場のコースレイアウト変更工事に着手 米軍から、ゴルフボール飛び出し防止策としてコースレイアウトの変更工事に着手したとの情報提供があった。</p> <p>【工事内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1番ホールとその隣にある6番ホール、それぞれのティーグラウンドとグリーンの位置を入れ替え、進行方向を逆にした。 ○ 5番ホールをパー3とパー4の2つのホールに分割した。
22. 11. 1	<p>空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港</p>

22. 11. 9	<p><市と市米軍基地返還促進等市民協議会による要請></p> <p>加山市長と細谷市自治会連合会会長など、市米軍基地返還促進等市民協議会（会長：相模原市長）の役員が、キャンプ座間、厚木基地、防衛省、外務省、米国大使館を訪れ、「基地の返還等、米軍基地問題に関する要請を行った。</p> <p>【主な要請内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相模総合補給廠の一部返還・共同使用の早期実現など、市内基地の整理・縮小・早期返還の推進 ○ 米空母艦載機や米軍ヘリコプターによる騒音被害の解消 ○ 住宅防音工事助成対象区域の拡大等の見直しやNHK受信料補助制度の本市への適用など、米軍機の騒音対策の充実 ○ 相模総合補給廠で発見された焼夷弾の爆破処理に関連して、今後、安全性確保のための十分な調査など、適切・万全な対策の実施 ○ キャンプ座間ゴルフ場からのゴルフボール飛び出しについて、今後も国・米軍の協力のもと、安全対策の確実な実施など、真に実効性ある抜本的対策の早急な実施 <p>【要請先】</p> <p>在日米陸軍司令官、米海軍厚木航空施設司令官、防衛大臣、外務大臣、駐日米国大使</p>
22. 11. 16	<p><厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機騒音の解消等に関する要請（厚木基地騒音対策協議会）></p> <p>厚木基地の航空機騒音の解消に向けて、神奈川県及び厚木基地周辺9市の首長と議長等で構成する厚木基地騒音対策協議会（会長：神奈川県知事）は、厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練（NLP）による航空機騒音の解消等について要請を行った。</p> <p>【要請先】</p> <p>内閣総理大臣、外務大臣、財務大臣、防衛大臣、駐日米国大使、在日米軍司令官、第7艦隊司令官、在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官、第5空母航空団司令官</p>
22. 11. 24	<p>空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港</p>
22. 12. 14	<p>空母ジョージ・ワシントンが横須賀港に入港</p>
22. 12. 27	<p>相模総合補給廠における共同使用を申請</p> <p>相模総合補給廠約35haを公園として共同使用することについての申請文書を、国に提出した。</p>

23. 2. 4	<p><米軍ヘリコプターからの機材落下事故に対する要請></p> <p>2月3日、米海軍第14対潜ヘリコプター飛行隊所属のヘリコプターが、飛行中に機材を落下させる事故が発生したことを受け、県基地関係県市連絡協議会は、国及び米軍に対し、今後、米軍機の事故が起きることのないよう、緊急要請を行った。</p> <p>【要請内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今回の事故の原因を早急に究明し、実効性のある再発防止策を確立すること。また、これらについて速やかに公表すること。 2 航空機の整備点検などを確実に実施して、航空機の徹底した安全管理に努めること。 <p>【要請先】</p> <p>在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官、外務大臣、防衛大臣</p>
23. 2. 10	<p><米軍ヘリコプターの緊急着陸に関する要請></p> <p>2月9日、厚木基地所属のヘリコプターが緊急着陸したことを受け、県基地関係県市連絡協議会は、国及び米軍に対し、今後、二度と米軍機の事故が起きることのないよう、改めて要請を行った。</p> <p>【要請内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 今回の緊急着陸及び2月3日の機材落下事故に関し、早急に原因を究明し、その調査結果を速やかに、報告もしくは公表すること。 2 原因を明らかにした上で、安全確保のための方策を策定し、関係者への周知・徹底を図ること。 3 航空機の整備点検などを確実に実施して、航空機の徹底した安全管理に努めること。 <p>【要請先】</p> <p>在日米海軍司令官、厚木航空施設司令官、外務大臣、防衛大臣</p>
23. 2. 24	<p>相模総合補給廠共同使用区域の利用方針決定</p> <p>財務省関東財務局横浜財務事務所から、国有財産関東地方審議会において、共同使用区域（約35haの国有地）を都市公園敷地として市に貸し付けることが決定したとの情報提供があった。</p>
23. 3. 11～	<p>東日本大震災発生に伴う米軍の対応</p> <p>米軍は、横田基地に米統合支援部隊司令部を設置し、大規模な支援活動「トモダチ作戦」を実施。在日米陸軍は、震災発生当日、緊急作戦センターを立ち上げ、翌日から人道支援・災害救援活動を開始。</p>
23. 3. 21	<p>空母ジョージ・ワシントンが横須賀港を出港</p>